

インターネットサイトを 確認しよう



日頃からの災害への備えが 確認できます

仙台防災ナビ



ハザードマップ情報

せんだいくらしのマップ



- 津波・洪水ハザードマップ
- 土砂災害危険地マップ
- 浸水履歴マップ を見ることができます。

河川の水位情報

宮城県河川流域情報システム



仙台市の防災・避難情報

仙台市避難情報ウェブサイト



仙台市危機管理局Twitter



Eメールでの情報収集

杜の都防災メール



仙台市内の避難情報のメール配信サービスです。「避難情報」「土砂災害警戒情報」「津波情報」など、必要な情報を選んで登録します。

*「消防情報」は、市内で発生する火災・救助などをすべて配信するので注意が必要です。

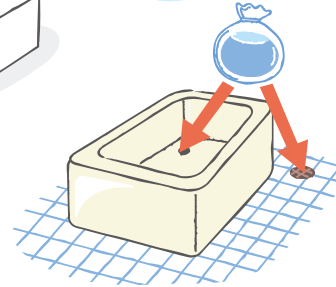
豪雨の時は、下水が 逆流することも！



下水の逆流を防ぐため、なるべく大きいゴミ袋を2枚重ねにして水を入れ、排水溝やトイレの中に置いておきます。



「ゴボゴボ」と音がしたら逆流に注意してね！



また、排水抑制のため、お風呂や洗濯などでの水の使用を控えましょう。

普段からの備え

～わたしたちができること～



- 落ち葉などが排水溝をふさぐことがあります。日頃から落ち葉・排水溝掃除をしましょう。
- なるべく町内会の清掃活動などに参加しましょう。近所の方と顔見知りになることで、もしもの時の助け合いにつながります。

太白区保健福祉センター 家庭健康課

住所／仙台市太白区長町南3丁目1-15
電話／022-247-1111

子育て家族の防災 水害への備えの巻



おやこでチャレンジ！防災術

水害から 身を守ろう



水害は、ある程度予測ができる災害です。いざという時のために、情報を集める方法や避難の方法を学んでおきましょう。

太白区家庭健康課母子保健係

乳幼児の事故予防ワーキングメンバー作成

大雨災害は地域ごとに想定される被害の規模が異なるため、お住いの地域や自身の状況に応じた適切な避難行動を自主的にとる必要があります。情報収集をして、自分に合った避難行動を検討しましょう。

だいじなのは「いつ」「どこに」避難するかだよ。



避難する時、誰に声かけするか、誰と一緒に避難するか、安否を誰に連絡するかを決めておきましょう。

普段からどう行動するか決めておきましょう

避難経路を確認しよう！

いざという時のために、避難経路や水害の時には通れなくなる道などを確認しておきましょう。「わが家の防災マップをつくらう」(青色のリーフレット)もご覧ください。



避難する際の注意

- 長靴ではなく、運動靴など、水を吸っても重くならない靴で避難しましょう。
- 冠水時にマンホールの蓋が外れたのに気づかず、転落する事故が発生しています。路面が見えない状態の場所は通らないようにしましょう。

安全でなるべく高いところへ避難しよう！

避難所へ行くことがかえって危険な場合は、建物のなるべく上の階に避難(垂直避難)しましょう。安全な場所の親戚・知人宅に避難することも考え、事前に連絡を取り合しましょう。



自分がいる所にはどんな危険があるのかな？まずは、ハザードマップを見て確認しよう！

大雨災害時の避難計画(マイ・タイムライン)を作ってみよう

警戒レベル

気象情報・避難情報

1

早期注意情報

2

大雨注意報、洪水注意報等

情報収集(気象・災害)

・テレビ、ラジオ
・インターネット
・広報車
・市ホームページ

洪水・土砂災害発生のおそれ

子育て家庭はここで避難！

3

「高齢者等避難」発令

高齢者など避難に時間を要する方、**早期の立退き避難**が必要な区域にいる方

高齢者など避難に時間を要する方、**早期の立退き避難**が必要な区域にいる方以外

避難準備

災害発生のおそれの高まり

4

「避難指示」発令

避難開始

自宅等周辺の災害リスクや、自身・家族の状況に応じて適切な避難行動を選択

自宅等にとどまり
安全確保

安全な場所の
親戚・知人宅に避難

指定避難所等に避難

[緊急措置]屋外に出ることがかえって危険な場合は、自宅の2階や近隣の頑丈な高い建物等で安全確保

建物内での安全確保の目安

浸水→建物の2階以上へ
土砂災害→けげなどの反対側、2階以上へ

避難完了

5

市内で災害発生
または切迫

「緊急安全確保」発令

避難の準備・確認

●ハザードマップ 警戒レベル1で確認

自宅周辺の災害リスクを確認

浸水深

土砂災害

ため池

自宅が「早期の立退き避難が必要な区域」のエリア内にある

はい いいえ

●避難する場所 警戒レベル2で確認

事前に避難場所や避難方法を確認

避難場所①

避難場所②

避難方法

避難に要する時間

●避難開始のタイミング 警戒レベル2で確認

自宅が「早期の立退き避難が必要な区域」のエリア内にある場合

妊娠中の方や小さなお子様連れの方など、避難に時間を要する場合

警戒レベル3 高齢者等避難

上記以外で、自宅が洪水浸水想定区域、又は土砂災害警戒区域等のエリア内にある場合

警戒レベル4 避難指示

●避難情報の収集手段 警戒レベル2で確認

各種サイト(裏面)を確認してね!

事前に連絡方法や避難場所を家族で決めておくと安心ですね。



非常持出品の準備

大雨時に避難する場合は、持ち出す荷物を最小限に留め、リュックサックを使用するなど、両手が自由に使えるようにしましょう。

- 飲料水・食料
- 保険証・常備薬
- 衛生用品
- 現金
- モバイルバッテリー
- 母子健康手帳

- 着替え・タオル
- ビニール袋・ポリ袋
- 小さいお子さんのおでかけ用品(オムツ、ミルクなど)
- 懐中電灯
- 眼鏡等

災害用の備蓄は部屋を分けて保管する分散備蓄がおすすめです。

